令和7年度 岡山県立高梁城南高等学校特別入学者選抜選択実施する検査（実技）

科名	デザイン科
実施日	令和7年2月6日（木）
実施時間	90分
実技の概要	与えられた題材を鉛筆で素描する。
出題のねらい	中学校教育との関連を図りつつ、生徒がデザインの学習に円滑に進むことができるようにするための基礎的な技術を問う。
適性検査問題	<p>問題</p> <p>机上に置かれたモチーフ（題材） X と Y を自分で適切に配置して鉛筆で素描する。</p> <p>X : <u>養生テープ（白）</u> Y : <u>角材（35×35×300mm）</u></p> <p><注意事項></p> <p>（1）画用紙（4つ切サイズ）は横に使う。</p> <p>（2）形だけでなく、明暗や陰影をとらえて立体感及び材質感なども表現する。</p> <p>（3）背景（バック）は描かない。</p> <p>（4）時間は90分。</p>
評価の観点	<p><鉛筆素描の評価の観点></p> <p>a. モデルのとりいれ方，配置（構図）が適切であるか。</p> <p>b. 形が正確で全体と部分のつりあいが正しくとらえられているか。</p> <p>c. 明暗，陰影は正しく描かれているか。</p> <p>d. 立体感，材質感の表現が適切になされているか。</p> <p>e. 描き込み，完成度合いは十分であるか。</p>
備考	